

MKN会員 セミナーのご案内

第26回

ものづくり経営改革

8Mイノベーション®による経営課題の特定と収益改善

◆プログラム◆

1. T型フォードとものづくり組織能力
2. 経営力が見える化する8Mイノベーション
3. 8Mイノベーションによる経営改革の実践(例)
4. 苦境企業の問題点の一例と8Mイノベーション
5. 8Mイノベーションの活用分野
6. ものづくり経営の勘所
・品質管理、保安全管理、購買契約、人事労務管理、開発管理、経営管理
7. ものづくり理論の勘所
8. 21世紀も勝ち続けるために



経営改善施策の実行に当たっては、収益性の改善に効果のあるものから優先順位を付けて実行したい。これを可能にする経営管理方式が8M Innovationである。8Mとは経営管理要素をあらわす Man、Machine、Material、Method、Market、Money、Management、Modeling の8つのMをあらわしている。

統計的に証明された(MOC)ものづくり組織能力と、(ROA)収益性との、高回帰・高相関を活用して、「経営管理の見える化」を実現し、(MOC)評価に基づき、経営改善分野を特定し、改善の進捗管理をおこない、収益性の向上を図る画期的な経営管理手法である。

アリックスパートナーズ・アジア・LLC シニアアドバイザー／

東京大学ものづくり経営研究センター 特任研究員／いすゞ自動車(株)専務取締役 **佐々木 久臣**

1965年東北大学工学部精密工学科を卒業後、いすゞ自動車(株)に入社。生産技術部門に配属。同社欧州駐在員事務所所長、海外事業室長などを経て、1987年に4輪駆動のスポーツユーティリティ車などを製造する英国IBC Vehicles社取締役、1990年同社社長兼CEOに就任。1997年より小型ディーゼルエンジンを製造するいすゞポランド社長兼CEOとして工場立ち上げから尽力。2000年に帰国後、2002年までいすゞ自動車(株)専務取締役(生産部門統括)。2003年～2005年旭テック(株)社長兼CEOを歴任。現在はアリックスパートナーズ・アジア顧問、東京大学ものづくり経営研究センター特任研究員
主要著書:『いすゞの製造現場から生まれた完璧品質をつくり続ける生産方式』日刊工業新聞社、『完璧品質を作り続けるものづくり組織能力』日刊工業新聞社、『新興国に最強工場を作る』日経BP社、『工場“最強化”のためのノウハウ大全(8Mイノベーション®)』日経BP社 ほか

開催日時

2018年3月20日(火) 13:30～16:30

開催場所

勝永六番町ビル 1階 会議室

東京都千代田区六番町6



参加費 (税込み)

MKN会員: 参加費無料(要事前予約)

裏面の申込書ではなく、メール返信にてお申し込みください。

一般参加: 1名につき 15,120円(消費税込み)

地域ものづくりスクール連絡会会員: 1名につき 9,720円
(必ず会員番号をご記入ください。)

お申し込み方法

◆MKN会員の方は別途お送りのご案内メールへの返信にて参加、不参加をご連絡ください。

◆一般参加ご希望の方、地域ものづくりスクール連絡会会員は、裏面申込書の「第26回MKN会員セミナー」に✓をして、必要事項をご記入の上、ファクシミリで送信ください。

Webサイト http://mkn.or.jp/Seminar_form.html からもお申し込みいただけます。

◆MKN会員以外の方には、請求書を郵送いたしますので、事前に銀行振込でお願いいたします。

◆定員60名、先着順に受け付けます。MKN会員の方が優先となりますので、満員の際はご容赦ください。